



広報

なんたん

こころ豊かな青春のまち南淡



新たな出発

▲夢に向かって、新たな出発（1月3日 南淡町成人式〔関連記事9ページ〕）

1



2005
(平成17年)

1月9日発行
第615号



今月号の主な内容

ページ

新春を迎えて	2
南淡町体育功労表彰	3
南淡町閉町式	4・5
「若人の広場」は、今・・・	6
オニオン道路（伊賀野～新田北と生子区間）開通	7
まちかどピックス	8・9
こちら教育委員会です	10
前田いつかさん人権作文で兵庫県最優秀賞を受賞	11
民生委員・児童委員等に辞令を交付	12
新市生活に向けて	13
暮らしのインフォメーション	14・15
ありがとう南淡町・・・	16

謹賀新年

新春を迎えて

南淡町長 森 紘一



新年あけましておめでとございます。町民の皆様には、さわやかな年の初めをお迎えのことと存じます。旧年中は、南淡町行政の各般にわたり格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、我が南淡町は、間もなく『南あわじ市』として生まれ変わります。昭和三十年に南淡町が誕生し

て以来、半世紀を経た今日、『南あわじ市』に発展できますことは、大変意義深く、三原郡民の誇りとするところであります。今後は、南あわじ市の市民全員が、「合併してよかった」と言える立派なまちづくりに取り組むことが必要であると考えております。私の任期中は、『改善・改革』を柱に、風力発電設備の設置、世界的環境基準であるISO14001認証の取得、東南海・南海地震及び津波対策、農業の基盤整備、税の収納率アップなど、一貫して住民福祉、産業振興、行政改革の諸施策に取り組んでまいりました。南あわじ発足後も津波防災対策

策や下水道事業及び農業基盤整備、道路河川の改修など多くの事業を行っていかねければなりません。南淡町は大変美しい町であり、一面に広がる田園風景、家族全員で精をだす玉葱の収穫、満開の桜の下で練り歩く檀尻、訪れる人々を魅了してやまない灘黒岩水仙郷と神秘の島 沼島。我々の心を癒し続けてくれたこれらの記憶を、新市にも伝えていこうではありませんか。そして、南あわじ市の門出にあたり、本年が皆様にとって幸せな一年になりますよう心からお祈り申しあげ、新春のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

南淡町議会議長 長 船 吉 博



新年あけましておめでとございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、南淡町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆様方から議会に寄せられました、温かいご厚情とご指導に対し厚くお礼申し上げます。昨年は、異常気象を象徴しているかのように台風が暴れ、豪雨と強風により、甚大な被害を

もたらしました。被害を受けた皆様は心からお見舞いを申しあげます。いよいよ本町も一月十日をもって、『南淡町』の長い歴史の幕を閉じることとなり、三原郡四町合併による、新生「南あわじ市」がスタートしようとしています。現在、地方行政におきましては、地方分権の確立に向け、自らの判断と責任において、豊かで活力のある地域社会を築いていくことが求められております。このようなかで、住民福祉の更なる向上と住民の皆様の積極的な参画と協働により、『住民の住民』による住民のための豊かで潤いのある、安全で安

心して暮らせる町づくりを築くため、議会のより一層の活性化と開かれた議会を目指し住民の皆様が親しまれる身近な議会として努力を重ねてまいる所存であります。さて、昨年の世相を象徴する漢字は、『災』でありました。本年は、『災い転じて』の思いを込め、災害がなく穏やかな年でありますようお願いいたします。南淡町議会に対しまして、永年に亘り、住民の皆様が力強いご支援とご協力を賜りましたことに衷心より厚くお礼を申しあげ、ご多幸を祈念して年頭のごあいさつといたします。

あけましておめでとございます

町長 森 紘一
助役 川 原 周二
収入役 奥 濱 晃
教育長 森 上 祐 治

議長 長 船 吉 博
副議長 長 船 茂 久
議員 乙 井 勝 次

中 村 三 千 雄
澤 田 と よ 子
越 岡 邦 雄
中 村 一 男
中 村 一 男
米 田 武 雄
沖 田 弘 行
北 村 利 夫
蓮 池 洋 美
森 田 宏 昭
矢 内 利 明
島 田 貞 洋
榎 本 喜 一
根 津 歡 男
江 本 一 成

(年齢順)

南淡町体育功労表彰

一月三日、南淡路ロイヤルホテルで、社会体育指導の功労者九名と、各種大会で優秀な成績を収めた個人五十名に、平成十六年度南淡町体育功労表彰・スポーツ賞が贈られました。

受賞者は次の方々です。(順不同・敬称略)

功労賞

多年にわたり社会体育指導者としてスポーツの振興及び体育の向上に貢献

- 黒田 昌宏(南淡相撲連盟)
- 阿部 金平(南淡相撲連盟)
- 松井 茂(南淡ハレーボール協会)
- 川口 千春(福良体育協会)
- 土居 丈公(南淡町サッカー協会)
- 田端 邦雄(南淡町サッカー協会)
- 山崎 弘(南淡町サッカー協会)
- 別所 孝二(南淡町サッカー協会)
- 谷 省吾(南淡町サッカー協会)
- スポーツ大賞
- 登山・男子縦走
- 大石 裕之(三原高等学校)
- 齋藤 直幸(三原高等学校)
- 特別スポーツ賞
- 陸上競技・走高跳
- 佃 優貴(三原高等学校)
- 登山
- 榎本 大輔(三原高等学校)
- 相撲・個人



▲受賞者の皆さん

森本 竜司(福良小)

スポーツ賞

- 相撲・団体
- 島津太志(賀集小)、山口貴大(南淡中)、野口竜太郎(報徳学園中等部)
- 相撲・個人
- 山口 大輝(阿万小)
- 柔道・四〇キ口級
- 谷口 愛佳(福良小)
- 柔道・一〇〇キ口超級
- 正木 健人(育英高校)
- 柔道・七十三キ口以下級
- 原田 脩平(御影工業高校)
- 女子サッカー
- 堀 彩香・川西すみれ・村上み

のり(福良小)、山口満斗佳(南淡中)、丸井希恵(沼島中)

○陸上競技・走幅跳

肥田なつみ(賀集小)

○陸上競技・八〇mハードル

中山正真・仲山 縁(北阿万小)

○陸上競技・走高跳

勝浦 穂(北阿万小)

○陸上競技・四×一〇〇mリレー

山口明希・安田 愛・勝浦 穂・仲山 縁(北阿万小)、村居可

那・長谷紅里・谷口世菜・阿部

由花(阿万小)

○陸上競技・女子一〇〇m

阿部 由花(阿万小)

○陸上競技・女子八〇〇m

中田茉莉夏(阿万小)

○水泳・女子一〇〇m背泳ぎ

上野 梨絵(南淡中)

○家庭婦人バレーボール

森 廣子(南淡)

○少年野球

川野直道・雨堤由馬・薮田凌

佑・稲井 悟・中田雅偉・松崎

泰樹・金銅真宏・坂川幸生・村

上哲哉・佃 直紀・印部信吾・

小西脩平・中野慎人・中田龍

斗・小西竜馬・増井公貴・松原

大輝・柏木彩志・橋本竜祥・寺

岡亮祐(賀集少年野球クラブ)

阿部茂幸さん 全国体育指導委員功労者表彰を受賞



▲阿部 茂幸さん

南淡町体育指導委員長の阿部茂幸さん(沼島)が、全国体育指導委員功労者表彰を受賞されました。

阿部さんは、平成四年四月に南淡町体育指導委員に就任、平成八年から同委員長として地域の体力向上、維持のために活動

をされてきました。

さらに、平成十四年四月から淡路地区体育指導委員会会長、兵庫県体育指導委員会副会長として、南淡町に限らず、淡路島・兵庫県での社会体育・生涯スポーツの振興発展に尽力されています。

十一月十八・十九日に姫路市の兵庫県立武道館で行われた『全国体育指導委員研究協議会』の席上で、表彰を授与されました。

受賞に際し阿部さんは「皆さんの協力のおかげで、受賞できました」と語られています。

ながやまきんに君と 早春の南淡路を駆け抜けよう
～南あわじ市誕生記念～ 第24回

淡路島うずしおマラソン全国大会

- ◇期日 平成17年2月27日(日) 雨天決行
- ◇申込み期限 平成17年1月14日(金)まで
- ◇問い合わせ 淡路島うずしおマラソン全国大会事務局(南淡庁舎内) ☎53-1212(直通)

申込み 締切迫る

110番は緊急電話です

緊急時 あわてず あせらず 110番
1月10日は「110番の日」

110番は、緊急通報電話です。緊急の対応を必要としない照会、相談などは県警なんでも相談電話「#9110」をご利用ください。

三原警察署 ☎42-0110

南淡町閉町式



▲戎さん、森町長、長船議長による町旗の降納

声高らかに、 『ありがとう南淡町』

南淡町が昭和三十年四月に誕生してから、約五十年の歴史に幕を閉じる『南淡町閉町式』が十二月十二日に南淡町文化体育館で行われました。

式典では、今までの南淡町行政等に貢献した方々を表彰する「閉町記念功労者表彰」と町旗の降納、人形浄瑠璃などが行われ、関係者約五百二十人が出席しました。

閉町式典で、森町長は『ローマは一日にして成らず』と申します。南淡町もまた、古よりの伝統を受け継いでまいりました。今も目を閉じれば、古き良き南淡町の姿が皆様方のまぶたをよぎることでありましょう。我々の心を癒し続けてくれたこれらの記憶を、新市にも伝えていくにはありませんか。そして、南あわじ市がとこしえに発展していきますよう祈念します」と熱く語りました。

オープニングでは、五十年の歴史を振り返る短編映像が上映され、懐かしい思い出がスクリーンに映し出されました。またアトラクションでは、淡路人形座による『戎舞』が披露され、戎さんが「新市が誕生し



▲森町長のあいさつ

てなにもかもがよくなることを祈って」等、縁起のいい口上が述べられ、場内を沸かせました。この幕間に戎さんと森町長、長船議長が南淡町旗を降納し、いよいよ南淡町が閉町することを強く印象づけられました。

最後に、出席者全員による万歳三唱と「ありがとう南淡町」の唱和が会場内に響きわたり、式典は無事終了しました。

『閉町記念功労者表彰』、『平成十六年度南淡町有功者等表彰』の受賞者は次の方々です。
(順不同・敬称略)

【南淡町閉町記念功労者表彰】

◆感謝

(歴代の町長・議長・助役・収入役・教育長・診療所の医師)
坂川一弘、奥村 勇、河井 熙、西岡英樹、中村三千雄、黒田信雄、松本俊一、平野利次、阿部計一、沖 弘行、蓮池洋美、

北川富嗣、北村利夫、長船吉博、木村 瑞、加納豊吉、榎本千秋、片山 徹、来馬 清、川野欣一、津村 稔、矢野義明、高松 稔、篠田嘉郎、川野四朗、橋本 仁、宮崎美枝

◆地方自治功労者

(歴代の議員・教育委員・選挙管理委員・監査委員・財産区委員・固定資産評価審査委員・農業委員・町内会連合会長・連合婦人会長・水道運営委員長として多年にわたり貢献)

岡本義人、北川充平、天羽日出男、長尾勝平、小島秀保、本田和郎、山口烈男、安田勘司、乙井勝次、長船茂久、越岡邦雄、榎本喜一、守本猛義、安田啓一、福田一明、加藤光男、竹内覚郎、秦 保、佐藤年男、林 只夫、武岡 徹、山口貞廣、野尻昭長、阿部常雄、榎本 薫、櫻木康弘、松本澄之、村上寅一、林 久行、飛田哲男、松島晴義、山本 隆村上辰雄、山本利二、新田 太、山崎照男、渦古 章、久米孝治



▲「見よ輪鶴羽の峰清き〜♪・・・」うずしお混声合唱団とともに南淡町歌を合唱



▲森町長から表彰状が授与

井上 守、鈴木一幸、萩原淳男、芝 寿浩、北川博子、島田洋子、土井美千代、奥井光子、河井一成

◆社会福祉・民生安定功労者

(歴代の民生児童委員・消防団長・保健衛生組織連合会役員・保護司・防犯協会役員・交通安全協会役員として多年にわたり貢献)

石川幸博、片井邦夫、長手 勇、谷口啓一、土井恵子、久野富子、松浦奈み子、乙井一枝、奥本 勲、野田かつの、松本正一、飛田 勤、宅間スミ子、吉野萬寿夫、平野武二、溝上 協、桐原一士、仲山勝己、坂田和彦、森丞、阿部茂秋、森田宏昭、記虎嘉弘、森西 源、田中利明、木田 有、黒田昌宏、原 尚良、倉本賢二、田中幸男、安部幸代、平野武雄、野口計彦、細野清志、井上良一、柳 修、北井倉夫、橋本正彦、小丸 勤、奥畑 正

◆産業振興功労者

(歴代の商工会役員・観光協会役員等として多年にわたり貢献)
森下一夫、中村義光、榎本 稔、榎本統一良、鳥井幸祐、野上春男、榎本勲造、松本明男、小原一夫、中川利春、田村勝美、賀集一裕、川本繁廣、藤本立二、前田吉計

◆文化・スポーツ功労者

鶴沢友路、藤平 明、船越靖市

◆高額寄付者

(株)パイオニア、淡路信用金庫、(株)森長組、(株)栗之浦ドック

◆その他の貢献者

志知高等学校放送部(町広報誌を朗読録音し、住民福祉に貢献)

【平成十六年度南淡町有功者等表彰】

◆功労者

(地区町内会長、地区婦人会長、町職員として貢献)

栗原廣美、堤 美鈴、山下富子、池田昌子、山口 正、倉本秀雄、加野雅則、田中敏裕



▶万歳三唱する出席者



▲舞台挨拶での吉永小百合さん(右)、石田ゆり子さん(左)

吉永小百合さん、石田ゆり子さんら
閉町式に華を添える

南淡町閉町と阪神・淡路大震災復興十周年を記念して、東映映画『北の零年』の舞台あいさつと試写会が閉町式に引き続いて行われました。

舞台あいさつには、俳優の吉永小百合さんや石田ゆり子さん、映画監督の行定 勲さん、プロデューサーの岡田裕介さんらが駆けつけ、映画の見所や撮影の苦労話などを会場に訪れた参加者約千人に語られました。

映画は、明治の初年、淡路稲田家が庚午事変(稲田騒動)で豊穰温暖な淡路を追われ、北海道静内町に移住し想像を遙かに超えた数々の苦難を克服し、未開の大地の開拓に挑む物語です。

吉永小百合さんは「この映画には淡路の人の努力が描かれています。淡路に住む人全員に見てもらいたい映画です」と語られました。
この映画は吉永さんにとって

百十一本目の作品、南あわじ市の誕生も一月十一日と一が三つ並び共通点もあり、思い出深い作品となりました。
また、この映画には、淡路人形座員も出演しており、行定監督は「淡路人形浄瑠璃の魅力を映画の中に取り入れたいということだわりがありました」と語っています。
岡田プロデューサーは「この映画で台風二十三号災害で被災された方々と合併を控える淡路島に元気を与えられれば」と語られました。
なお、新市発足記念『北の零年』上映日程は次のとおりですので、お誘い合わせのうえ、ご覧ください。

新市発足記念 『北の零年』上映日程

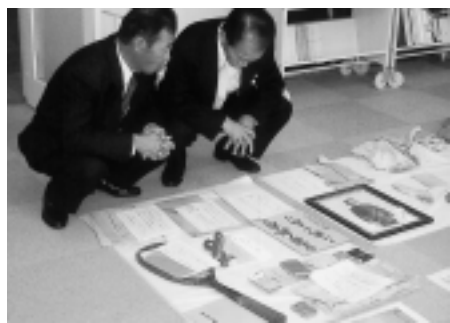
- ▷日時 1月8日～11日まで4日間
午前10時・午後2時・午後6時の3回上映
- ▷場所 南淡町文化体育館「元気の森ホール」
- ▷前売り券販売所(大人1,300円) 役場町長公室、文化体育館。なお、小学生以下無料で入場できます。
※前売券は1月15日から全国東映系劇場でもご利用になります。
- ▷問い合わせ 役場町長公室 ☎50-2501

「若人の広場」は、今……

南淡町長 森 紘 一

戦争により若くして亡くなった人たちの御霊を慰めるため、昭和四十二年大見山に建設された戦没学徒記念「若人の広場」——この日本に一つしかない施設も時代とともに来訪者の数が減り、平成六年頃には財団の経営が破綻を来したことにより閉鎖状態となっております。そして、平成七年一月十七日の阪神淡路大震災により施設の建物や石塀が壊れ、危険な状態となりました。このため、島内一市十町の支援のもと一部壊れた石塀を修復し防護ネットを張り、来訪者が参拝できるように致しました。しかしながら、その後も放置され続けてきた建物は今、廃墟と化しております。この建物の中には、当時、寄贈していただいた方々の万感の想いが宿る遺品が残されたままの状態になっておりました。

私は、町長に就任した平成十一年から「若人の広場」の再開を願い、財団と交渉を重ねてきました。しかし、財団のみと交渉しても一向に埒があかないと知り、財団を監督する文部科学省、厚生労働省を相手に兵庫県にも協力依頼し交渉することに



▲若人の広場に展示されていた戦没学徒の遺品の数々

しました。そして、一昨年から国（文部科学省、厚生労働省）、財団、兵庫県、南淡町四者による「若人の広場」に関する話し合いの場が持たれるようになりました。席上、財団の負債に関する処理方法、今日に至るまで放置し続けた責任の所在、遺品の取り扱い等々について侃侃諤諤を見出ししてきました。結果、現「若人の広場」の権利を有している（財）戦没学徒記念若人の広場（文部科学省所管）と（財）動員学徒援護会（厚生労働省所管）に施設の再開能力がないこと、二財団は解散する方向であること、その前提として遺品をしかるべき施設に保管依頼する

ことなどが確認されました。しかしながら、遺品の保管先を決定すべく国から指示されていた財団がいつまでたっても保管先を見つけないことができず、すべての物事が先延ばし状態になっておりました。そこで、一昨年の夏、若人の広場の現状、特に遺品のことを心配され南淡町にご相談のあった立命館大学国際平和ミュージアムに「若人の広場」に関する現状等をお話し、遺品の保管について打診してみたいところ引き受けてくださるという回答を得ることができました。その間、私も立命館大学国際平和ミュージアムを訪問し、その展示状況、保管状況などを見せていただき、また、当館の運営等について館長を始め多くの職員の見解を聞かせていただきました。そして、この施設なら安心して任せられると確信致しました。その後、双方の理事会決議を経て、昨年の秋、遺品を有している（財）戦没学徒記念若人の広場と立命館大学国際平和ミュージアムとの間で遺品の寄贈に関する正式な文書の取り交わしが完了し、遺品の保管先がようやく決定しました。

また、それと並行して、一昨年末から昨年春にかけて財団の了解を得て、展示資料館に放置されたままになっていた遺品を、以前この施設の管理をされていた方にお願いをしてダンボールに仕分けし、町立図書館に一時保管しておりました。昨年夏からの集中豪雨、度重なる台風の襲来などを考えますと、よくぞあのまま放置せずに一時保管していたものだと思ふのを禁じえません。

以上のような経緯を経て、昨年十二月に「若人の広場」の遺品は立命館大学国際平和ミュージアムに寄贈されました。

今後の「若人の広場」につきましては、監督官庁の指導のもと財団の解散、破産等法的な手続きに基づき処理されることになろうと思われませんが、その動向を見ながら現施設の跡地利用などについて兵庫県と協議し、よりよい選択をしていきたいと考えております。

今後とも皆様方の格別のご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



▲昨年12月7日、立命館大学国際平和ミュージアムに遺品が移されました

退任のごあいさつ

このたびの「南あわじ市」発足に伴い、南淡町四役を退任させていただきますことになりました。南淡町は、先覚の皆様方のたゆまぬご努力、そして町民の皆様方の南淡町を愛する熱い心や数々のご協力によって、「雄町南淡」として今日まで発展してまいりました。

皆様方には、南淡町の過去・歴史を今一度思い起こしていただき、いつまでも忘れることなく、新市「南あわじ市」に受け継いでいただきたいと存じます。最後になりましたが、この節目の時に、皆様方のご支援ご協力のもと、微力ではございましたが、町政の重責を果たせることに心から感謝申し上げますとともに、皆様方のますますのご健勝とご多幸をお祈りいたします。

町長 森 紘 一
 助役 川 原 周 二
 収入役 奥 濱 晃
 教育長 森 上 祐 治

オニオン道路

（伊賀野～新田北と生子区間） 開通

十二月三十日、広域営農団地農道（通称：オニオン道路）の伊賀野～新田北区間と生子区間



▲関係者によるテープカット

の開通式が行われました。

オニオン道路は、兵庫県が平成十年から整備を進めているもので、洲本市千草から南淡町阿万までの十九・六キロの区間を平成二十三年度に開通する予定です。開通式には、関係者約二百五十人が出席し、神事後、テープカットが行われ、開通を祝いました。



灘漁港が約五十年かけて立派に整備されました

灘漁港修築・地域水産物供給基盤整備事業の完成を記念し、竣工式が十一月二十七日に行われました。

灘漁港は、昭和二十八年から五十一年の長きに亘り、総事業費百五億四千五百九十一万六千円の巨費をもって整備を進め、平成十五年度に完成しました。竣工式では、関係者約五十人が出席し、神事に引き続き稚魚

の放流が行われ、ヒラメやガシラ、オコゼが勢いよく海に放たれました。

また、この日に併せて『水産まつり』も行われ、みかんや海産物などのお店がたくさん並び、さらに「もちまき」も行われ、たくさんの方の地元の人が集まり、大いに盛り上がりました。

その後行われた祝賀会で森町長は「これからの水産業の振興



▲竣工を記念しての稚魚の放流

に大いに期待しています」とあいさつを述べました。

大阪駅～福良まで
6往復

JR本四高速バスの運行を
記念してセレモニー

JR本四高速バスが、大阪・鳴門から運行を開始することを祝って、十二月十七日、『オー



▲開通を記念しての水仙のプレゼント

ブンセレモニー』がなされる館前で行われました。

このバスは、鳴門市の大塚国際美術館前から大阪駅まで一日六往復しており、途中福良（なないろ館前と役場前）に停車し、福良から大阪駅まで約二時間二十分に到着します。セレモニーでは、水仙娘が運転手と乗客に水仙の切花をプレゼントし、開通を祝いました。このバスの問い合わせは、JRバス本乗車券販売センター（公二四一〇〇〇一）まで。

鴨路池の改修記念碑が 除幕されました

鴨路池（阿万）の改修を記念して、記念碑の除幕式等が十二月四日に行われ、関係者約三十人が出席しました。

ました。

鴨路池改修は、東町水利組合が兵庫県と南淡町の協力を得て進めている事業で、平成十四年十月着工、平成十七年三月に完成する予定です。受益面積は十一・八ヘクタール、貯水量は四万三千㎡になります。除幕式の後、森町長は「農業用ダムとして、未永く活用していただきたい」と関係者に語り



▲改修記念碑の除幕



まちかど トピックス

年末年始 お疲れ様です！

三原郡四町消防団合同初出式

地域防災に努める、各町の消防団員が一同に会し、『三原郡四町消防団合同初出式』が一月三日、西淡町民グラウンドで行われました。

式典では、郡消防協会長から団員に対し、日ごろの活動や年末警戒をねぎらう言葉がかけられ、また新たに今年一年の防災活動を一丸となって取り組むことが誓われました。
新年早々、心を新たに、南淡



▲年末、「火の用心」を呼びかける消防団員

町消防団員三百五十人を含む、千百人が参加し、堂々とグラウンドを進行しました。



▲三原郡四町消防団合同初出式

素浄瑠璃勉強会「若葉会」が発表

淡路人形座員の素浄瑠璃勉強会『若葉会』による発表会が十二月四日、賀集公民館で行われました。人間国宝・鶴澤友路師匠から教わる八名の座員による三味線と、感情豊かな浄瑠璃語りが披露され、訪れた約二百人の愛好家から大きな拍手が贈られていました。

また座員らは、会場の雰囲気などについてのアンケートを実施したり、漫画を入れた解説本を配布したりして、より多くの愛好家を増やそうと心がけているようでした。



▶『伽羅先代萩「御殿の段」』など四演目が披露されました

音楽で異文化の壁を越えました

文化交流を通じて、心の壁を越えてもらおうと『人権講演会～多文化共生を探る～』（南淡町人権・同和教育協議会主催）が12月8日、中央公民館講堂で行われました。

講師として、アルパ（南米のハーブ）奏者で学校心理士の上之山幸代さんと、南米楽器演奏グループのロス・チャキスさんを招いて、民謡の演奏と文化の違いをお話していただきました。また演奏中は南米の軽快なリズムに合わせて手拍子が飛び交い、陽気な雰囲気に包まれていました。



▶コーヒールンパなどの演奏で場内は南米の雰囲気に包まれました

阿万少年野球クラブ 結成二十五周年を祝う

十二月五日、阿万スポーツセンターグラウンドで『阿万少年野球クラブ結成二十五周年記念大会』が行われました。

この大会には、クラブ歴代の関係者や町内三つの少年野球チームが招かれ記念試合をし、二十五周年を祝いました。また記念誌が発行され、関係者に配布されました。

代表の藤平豊明さんは「二十五年間、地域の方々の支えがあつて迎えることができた。野球を通じて、子どもたちの人間性を育てることができたと思います。今後引き続きご支援いただきたいと思います」と語っています。



▶阿万球児のハッスルプレーが光りました

二百六十人の新成人誕生 最後の南淡町成人式

二十歳になった南淡町の新成人二百六十人を祝おうと『南淡町成人式』が一月三日、南淡路ロイヤルホテルで行われました。式典で森町長は、「本日を機に、大きな夢と目標を持って、自分の進むべき道をしつかりと見据え、立派な社会人になつてもらいたい。また、南あわじ市発足の後、皆さんを育ててくれた故郷の期待に応え、心豊かで、たくましい大人に成長されることを期待しています」と激励されました。



▲誓いの言葉を述べる、柏裕介さん(左)と島田和佳さん(右)

時に、ここまで育ててくださった両親や学校の先生方、地域の皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。南淡町として、最後の成人式を迎えることになりましたが、南淡町で生まれ育ったことに誇りを持って、成人として精一杯がんばりたい」と力強く誓いの言葉を述べました。式典終了後、集合写真の撮影が行われ、新成人一同、喜びに包まれていました。



その後行われた『はたちの集い 記念パーティー』には、新成人の実行委員が司会・進行を努め、ユニークなアトラクションが行われました。そのひとつ、「タイムカプセル」では、十年後の三十歳の自分に宛てた手紙を書き、カプセルに封入しました。このカプセルは、実行委員により南淡中学校の技術教室棟横に埋められ、十年後に掘りおこすそうです。



▲懐かしい顔ぶれにほほえみがこぼれる

▲「十年後が楽しみ」とタイムカプセルに手紙を封印しました

悪質商法に備え、南淡町でフォーラム

島内各地で発生しているオレオレ詐欺など巧妙な手口の悪質商法に備えようと『安心して暮らしたいフォーラムパート2』（淡路消費者団体連絡協議会主催）が十二月七日、文化体育館で開催され、島内から約三百人が出席しました。

フォーラムでは、活動事例発表として、江本房加さん（町消費者協会理事・灘）が、灘地区での老人会・文化祭での悪質商法についての講演を開催したことで、潮美台地区での防犯パトロールで犯罪件数が減ったこと

などを紹介し、聴講者の関心を集めていました。



▲南淡町での取り組みを発表する江本房加さん

クリスマスパーティーで、新たな船出を誓う

十二月十八日、南淡町国際交流協会主催の『クリスマスパーティー』がジョイボートの日本丸の船上で行われ、島内に住む外国人と会員ら合わせて約百名が参加しました。パーティーでは、ジャズライブやサンタさんからのプレゼントなどのアトラクションが行われ、クリスマスムードを盛り上げていました。



▲サンタさんも駆けつけ、ムードを盛り上げました

加藤会長は「当協会最後の行事として盛大に行えた。三月十九日には新組織・南あわじ市国際交流協会が立ち上がる。引き続き活発に活動していきたい。」と話されています。

地域の教育委員会

地域のおじさん。

おばさん運動

あけまして

おめでとうございませう

旧年中はお世話になりました。ありがとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

*一月の

地域のおじさん・おばさん運動の目標

「あいさつ」

に努めまじょうにします。

「挨拶(あいさつ)」とは、本来、悟りや見識を深めるお坊さんの問答のやりとりを言うようですが、私たちの生活の中では、人の出会いに交わす言葉、お辞儀・応対とされています。

- ・おめでとう
- ・おはよう
- ・こんにちは
- ・こんばんは
- ・おやすみ
- ・ありがとうございます
- ・どういたしまして

色々な言葉の交換があります。その返事もありません。

そして、この言葉の交換は人の心を「押し、開く」とも言

われていますし、本運動の具体的な活動目標の柱として、まちの方々に大変お世話になってきました。

当初、子どもたちへのこうした働きかけは、まちの温かい人間関係や伝統づくりに大きな期待が持てる。といった声をいただきました。

正月です。地域のおじさん・おばさんからのお年玉は「あいさつ」です。

これは、相手に分かるように大きな声で、自分を表現する第一歩です。まず、家族に、近所の方にと、顔を合わす人から始めましょう。今年一年がみんな幸せでありますように。

ありがとうございました

江戸時代の歌人、書家として活躍した子ども好きのお坊さん「良寛」さんの話はよく知られています。

良寛さんは、子どもたちと仲良くなるにつれて、手まり、おはじきを、いつも持ち歩いていました。

かすみたつ
長き春日を、子どもらと
手まりつきつ
この日くらしつ 良寛

文明の発達で私たちの生活は大きく変わり、良寛さんのような生活観は程遠い現在ですが、心の片隅にこうしたゆとりも欲しいところですよ。

間もなく船出する新市になっても、私たちの住まいするまちはまさに悠久のままに過ぎる時の流れの中にあつて、いつまでも変わることはない安らぎ・いやしをもたらしてくれる『ふるさと』になります。

そのためにも、みんなの気くばり・目くばりで、より住みよい、和やかな生活環境をつくりていきたいものです。

次代の担い手である子どもたちはみんなの宝物です。

地域のおじさん・おばさん運動、地域で手をつなぐあいさつ推進運動、土曜チャレンジ教室とずいぶんお世話になりました。今回で、こうした情報の提供は一区切りをつけることになりましたが、また、新しい組織の中で情報交換できる機会があると思います。

色々いただいたご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

(文責、榎本)

心を癒した農業体験の受け入れに感謝状が贈られる

阿万塩屋の岡本和幸さんと町内会では、阪神・淡路大震災



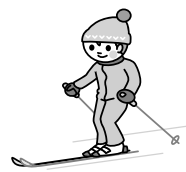
▲左から、川原助役、山口所長、岡本和幸さん、廻角良弘塩屋町内会長、森上教育長

で大きな被害を受けた神戸市の中学生を毎年百人以上を受け入れ、たまねぎの収穫体験などに十年にわたって協力してきました。そのことを受け、十二月十二日、南淡町役場応接室で、神戸市教育委員会から感謝状が贈られました。

贈呈にあたって、山口芳弘神戸市総合教育センター所長は「震災でふさぎこんだ多くの子どもたちの心に、癒しと元気を与えてくれた」と感謝を述べられました。

NAIS スキーツアー2005の募集

- ▷日時 2月11日(金)~12日(土)
- ▷場所 奥神鍋スキー場 (宿舎: 神鍋屋)
- ▷集合 高速バスセンター『陸の港西淡』 午前3時30分 ※乗り合わせをお願いします



- ▷日程 【1日目】陸の港西淡発(3:35)~宿舎着(8:00)~スキー場(9:00~17:00)~夕食会(19:00)
- 【2日目】スキー場(9:30~15:00)~淡路SA(夕食は各自)~陸の港西淡着(22:00)
- ▷募集人数 先着40名
- ▷参加対象 勤労青年
- ▷参加費 7,000円(1泊2食分・保険加入代金。申込みと同時にお願いします。貸スキー・スノーボード代金、リフト券代は各自で購入してください)
- ▷申込み・問い合わせ先 NAIS事務局 メールアドレス Nais2005ski@aol.com
- ▷申込み締切 1月17日 18:00まで

前田いつかさん 人権作文で兵庫県 最優秀賞を受賞



▲前田いつかさん

差別のない明るい社会づくりのために

「かえってきた笑顔」

南淡中学校 三年 前田 いつか

私が物心ついた頃から、社会ですつとクローズアップし続けられている問題の一つ、「いじめ」があります。「いじめ」は、「弱いものを苦しめたり、乱暴したりすること。」と、ある辞書に書かれています。辞書の中には、「いじめ」を受ける側を「弱い者」と書かれています。私はその表現の仕方は少しおかしいと感じました。私のいじめ体験にその答えがあります。

前田いつかさん(南淡中二年)が『全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会』で最優秀賞を受賞しました。

前田さんの作文(『題名』)かえってきた笑顔』は、県下で九万二千七百四十二点の応募の中から、最優秀賞の四作品に選ばれました。

十二月十一日、兵庫県民会館で行われた表彰式で賞の贈呈を受けた前田さんは「苦しいことを乗り越えてこのような賞をいただけることに、誇りに感じます」と語っています。

淡路予選の審査にあたった田中一光 神戸地方法務局洲本支局長は「実体験に基づく、説得力のある内容、多くの人たちに勇気を与えてくれます。」と評価しています。

私が物心ついた頃から、社会ですつとクローズアップし続けられている問題の一つ、「いじめ」があります。「いじめ」は、「弱いものを苦しめたり、乱暴したりすること。」と、ある辞書に書かれています。辞書の中には、「いじめ」を受ける側を「弱い者」と書かれています。私はその表現の仕方は少しおかしいと感じました。私のいじめ体験にその答えがあります。

私は小学校一年生の終わりの頃、神奈川県から淡路島へ、父の仕事の都合により転校してきました。ごく普通にしていたつもりでしたが、方言の違いをきっかけに、たかさんの「いじめ」を受けたのです。

体育の授業の時にあったはずの外靴が、放課後になるとないので。次の日も、またその次の日も、同じように私の靴だけなくなっていました。なくなるたびに私は泣きながら、砂場、ゴミ箱、傘立ての裏、掃除道具の箱の中、トイレの中など、思いつくところを必死で探しました。けれども結局見つかることはありませんでした。季節は

ちよつと夏だったので、水泳の授業で使っていたビーチサンダルを履いて、家まで帰ったこともありました。

そんなことがあったので、私は転校してからずつとひとりぼつちだと思っていました。どうして私だけがこんな目にあわなくてはいられないの。」と、辛くて悲しい思いをたくさんしていました。けれどもそんな気持ちの私を、両親や学校の先生は支え続けてくれました。母は、

それまでより、私の話を熱心に聞いてくれました。そして、母の子供の頃の話をたくさんしてくれました。父は、仕事から帰ってきて、疲れているのに「やられたらやり返せ、蹴られたら蹴り返してこい」と言いながら、自分の足を出して、私に蹴る練習をさせてくれました。床に倒れると、「早く立ち上がってかかってこい」と、私を一生懸命強く鍛えようとしてくれたのです。今思うと少し乱暴な考えにも思えましたが、親だからこそ、必死になって私のことを考えてくれていたんだと思います。私の持ち物だとわかるとまた取

られてしまつかもいけないと考えて、父はノートや小物に私のインシヤルの「ー」を、他の人から見ても分かりづらいつころに小さく書いてくれました。

担任の先生も放課後になるといつしよに汗をかきながら探してくれました。あまりにも「いじめ」がエスカレートし、ひどかったので、先生が私を靴屋に連れて行ってくれ、新しい靴を買ってくれたこともありました。周りの人たちが私に一生懸命いふんなことをしてくれる姿を見て、私は「ひとりぼつちではないんだ。」と、周りでこんなにいい人なんだ。」と思いました。砂のつけられたお菓子を無理矢理食べさせられたり、心ない落書きを校内、校外に書かれたり、多数の暴力も受けました。それでも、私は、負けたくなかつたので、びくびくしながらでも、毎朝校門をくぐり続けました。「ここで休んだら私の負けになる。そんなのは絶対に嫌だ。」と強く思ったからです。私は、「いじめにあいましたが、「弱い者」ではなかつたのです。だから、辞書に「弱い者」と表現されることに、少し抵抗を感じたのです。

今、小学生の頃と違って、学校に通つのも楽しくなり、心の底から笑い合える友達もでき、

小学生の頃の私が嘘のように思えます。「いじめという一つの苦しい山を乗り越えたからこそ今の私があるんだ。もし、そこで私が負けていたら、こんなに楽しい毎日は送れていなかった。」と思っています。

いじめを受けて苦しんでいる人へ…

今は、本当に苦しくて悲しいときだと思います。でも、そこで、自分だけで抱え込まないで、ぜひ、親といつしよに話し合ってみてください。初めは、なかなか言い出せないと思いますが、勇気を振り絞って話してみれば、必ず分かってくれると思います。そうすれば、一人で抱え込んでいたときより、ずつと楽になると思います。もう少しの自分の頑張りで、苦しい山は乗り越えられて、あなたの輝いていた笑顔もかえってきた。過去の自分が嘘のように思える日がきつと訪れるはずですよ。たとえ乗り越えるのに時間がかかっても、乗り越えたことの喜びは、自信にもつながるし、自分の心の中で、一生残るものにもなると思います。

私の「かえってきた笑顔」、今日も輝いています。



民生委員・児童委員等に

辞令を交付

『南淡町民生委員・児童委員等感謝状授与式及び辞令交付式』が十二月七日、賀集公民館で行われ、民生委員・児童委員六十五名、主任児童委員三名の方々に辞令が交付されました。任期は平成十六年十二月一日から三年間です。

また、退任者四十一名に対し、感謝状が贈られました。民生委員・児童委員、主任児童委員、退任者は次の方々です。

▲森町長から辞令の伝達を受ける民生委員・児童委員等の皆さん



◆民生委員・児童委員

【福良地区】榎井正子、宮崎康彦、浦瀬陽子、賀集貴美子、守本かず子、石川幸博、片井邦夫、森崎礼子、三澤為吉、橋詰みつる、今岡知子、前田はるみ、松浦恵美子、磯野和夫、福島喜美代、長手 勇、泊 道子、福原勝、保居 稔、谷口啓一、沖野登美子、小池正弘

【賀集地区】出口潤次郎、土井恵子、山本和民、室 福充、田中道義、南 義晴、東 美代子、狩野千明、白瀬幸美、櫻原幸男、乙井 豊

【北阿万地区】富田寿美、土井本悦子、櫻田征一郎、新田洋子、楠本はつみ、田村昌士、高田寛

枝子、西山嘉子
【潮美台地区】山口幸雄、里村誠生

【阿万地区】江本満子、佐野ますみ、蟬塚和代、仲野とよみ、四宮正行、清水久司、阿部 勉、出田勇亀一、坂本和子、榎本純子、藤本郁子、佃 歌代

【灘地区】秦 喜一、石田徳重、柿原正幸、福池源一、谷 勇

【沼島地区】坂田十三男、恩地雄造、奥村礼二、安達豊和、山田智子

◆主任児童委員

松並弘子(福良)、堺 敏男(北阿万)、川添正子(阿万)

◆退任者

竹谷正代、前川佐登子、有坂せつ子、坂本守生、保居敬三、静永多恵子、山形圭子、松浦茂男、笹川 徹、谷口邦雄、神田明作、赤松繁樹、西田侑示、池上富美雄、印部道子、坂川力雄、乙井敏子、木村博子、中山香恵子、上村通子、高原裕子、田村喜美代、田村優子、浦瀬幸祐、増水鶴子、池田あつこ、嶋本ひろ子、松本城子、谷本 馨、楠木和子、蔭山林次、飯田 稔、福原 顯、金藤恵之、戎本延郎、青木義夫、龍本美智子、山野つるみ、市原鈴代、庄田貴子、狭間美恵子

おかわ 岡尾山の東屋が 新しくなりました



▶新しくなった岡尾山の東屋

岡尾山(福良)の山腹にある寺岡義一さん寄贈の「東屋」が老朽化したため、岡尾山利用者が有志と福良町づくり推進協議会、福良財産区により、昨年十一月に改築されました。

この岡尾山の散策を日課としている有志代表の奈木伯雄さんは「山の靈気に浴し八十余歳の健康をいただいています。この辺りの四季折々の風情に、生きる喜びが湧き出ます。東屋の改築は、住民とし尽きない感謝を覚えます」と語られています。

洲本税務署からのお知らせ

平成16年分 災害関連確定申告説明会及び 給与所得者のための集合指導のご案内

1 確定申告説明会

会場名	開催日時	対象者	実施内容
西淡公民館	1月26日(水)	14時～16時	事業所得者 申告書書き方、農業所得、雑損控除
		18時30分～20時	給与所得者 雑損控除関係
洲本市民会館	1月28日(金)	18時30分～20時	給与所得者 雑損控除関係

※洲本市民会館については駐車場がないため、広域消防ビル横の駐車場をご利用ください。

2 給与所得者の災害関連集合指導

会場名	開催日時
洲本市総合福祉会館	2月8日(火)
	2月9日(水)
西淡町民センター集會室	2月10日(木)

※確定申告書の作成、受理まで行います。

◆問い合わせ 洲本税務署 (☎24-1212)

2005年 農林業センサス

調査期日 平成17年2月1日



農林業センサスは、農林業経営の現状を的確に把握するため、全国の個人、組織、法人などの農林業関係者すべてを対象として行う大規模な調査です。

1月下旬から2月にかけて調査員がお伺いします。

調査にご協力よろしくお願いたします

農林水産省・兵庫県・南淡町

新市生活で回せて

保育所臨時・パート 職員の登録について

平成十七年度より、南あわじ市立保育所（園）に勤務する職員の登録を受け付けます。

▽職種 保育士、調理員
▽登録資格
保育士：保育士資格を有する者（取得見込者を含む）
調理員：調理師または栄養士資格を有する者（取得見込者を含む）

▽登録方法 一月十一日（火）～三十一日（月）の間に、『履歴書』と『資格証明書』（取得見込証明書）を南あわじ市健康福祉部福祉課（緑庁舎）へ持参もしくは郵送してください。

▽受付・問い合わせ 南あわじ市健康福祉部福祉課（緑庁舎）
☎四四一三〇〇二

町税口座振替ご利用の皆様へ

三原郡四町の合併に伴い、新市では、口座振替通知書（事前）の送付はしますが、口座振替済

通知書の送付はしない事になりました。今後は、預金通帳での確認をお願いいたします。

なお、車検等が必要な軽自動車につきましては、車検用納税証明書を兼ねた領収書を従来どおり送付させていただきます。

◆問い合わせ 南あわじ市市民生活部税務課（三原庁舎）
☎四三一五〇二三

『暮らしの便利帳』発行



昨年十二月、合併協議会が『暮らしの便利帳』を発行し、町内で配布しています。

内容は、南あわじ市役所の業務案内、各種手続きや税などについて詳しく記されていますのでご利用ください。

便利帳をお持ちでない方は役場または連絡所・出張所で配布しています。

来川コミュニティセンター完成

住民相互のふれあいと連帯意識を深め、実りある人間形成をはかる、「コミュニティセンター」が灘来川に完成しました。

この施設は、鉄骨造平屋建て日本瓦葺、延床面積が九〇平方メートルです。また施設内には、集会所（二十五帖、六帖）が二部屋、トイレ、キッチンが整えられています。

一月五日、関係者らにより竣工式が行われ、完成を祝いしました。



▲完成した来川コミュニティセンター

立派なブロンズ像が なないる館前に寄贈されました

なないる館前に、淡路信用金



▲ブロンズ像『未来』（制作：新谷琇紀）の除幕

庫からブロンズ像が寄贈されました。

同金庫では、地元の文化の発展と環境づくりに貢献しようと島内の市町にブロンズ像の寄贈を続けおり、今回が十二カ所目にあたります。

十二月二十四日、像の除幕式が行われ、関係者約四十名が出席、滝川好美理事長から森町長に目録が手渡されました。それを受け、森町長は「立派な像を頂戴し、大切にしていきたい」と感謝を述べました。

町立図書館だより ☎53-0234

- ・開館時間
火～土曜日：午前9時30分～午後7時
日曜日・祝日：午前9時30分～午後5時
- ・おはなし会
日曜日（16日・23日・30日）
午後2時・午後2時半の2回
- ・休館日
1日～10日と月曜日（17日・24日・28日・31日）
（2月休館予定日…7日・14日・21日・25日・28日）

休日診療所 広域消防南淡分署横 ☎53-1536

月 日	(昼)9:00 ～16:30	(夜)19:00 ～22:30
1月10日(月)	穀内純 医師	赤池 医師
1月16日(日)	斉藤 医師	渡辺 医師
1月23日(日)	友清 医師	橋田 医師
1月30日(日)	日笠 医師	後藤 医師

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	※休日診療所の診療日は除く	
	南淡路病院		

◆平日は午後6時から午後11時まで
◆土曜日は午後1時から午後11時まで

健康カレンダー

月・日	曜日	内容	時間	場所	
1/11	火	糖尿病相談	9:30～11:00	福祉保健センター	
		ダンベル教室	13:30～15:00		
12	水	1歳6カ月児健診(H15.6・7生)	13:30～13:45		
13	木	わんぱくクラス	13:30～15:00		
14	金	ヘルシークッキング教室	9:30～12:00		
17	月	南淡町いずみ会研修会	9:30～12:00		
		リハビリ教室	13:30～15:00		
18	火	住民健康相談	9:30～11:00		阿万公民館
19	水	10カ月児健診(H16.3生)	13:30～13:45		福祉保健センター
21	金	男の料理教室	9:30～12:00		沼島総合センター
		沼島いきいき教室	9:30～11:00		
		老人いきいき教室	13:30～15:00		
24	月	リハビリ教室	13:30～15:00	福祉保健センター	
25	火	住民健康相談	9:30～11:00	沼島総合センター	
26	水	4カ月児健診(H16.9生)	13:30～13:45	福祉保健センター	
27	木	住民健康相談	9:30～11:00	仁尾荘	
28	金	前期母親学級	9:30～11:00	福祉保健センター	
31	月	乳幼児相談	13:30～14:40		

健康相談＝血圧測定・尿検査・保健指導
各健診は受付時間となっています。

観光協会だより

今月の清掃美化活動は

1月17日(月)

午前7時から1時間程度

- ▷場所 「灘黒岩水仙郷」周辺
※集合場所は、灘黒岩バス停上駐車場
▷その他 一般参加も大歓迎。雨天中止

灘黒岩水仙郷

例年より1カ月以上咲くのが早く、1月の早い時期にお越しください。



問い合わせ 観光案内所 ☎52-2336

暮らしのインフォ

お知らせ

南あわじ市長選挙 立候補予定者説明会

南あわじ市長選挙の立候補予定者説明会を、下記のとおり開催しますので、関係者(各陣営3名以内)の方はお集まりください。

- ▷日時 1月13日(木) 14:00～
▷場所 南あわじ市中央庁舎 別館会議室(南あわじ市市善光寺18番地27)
▷問い合わせ 南あわじ市選挙管理委員会 ☎43-5004

BCG接種の対象年齢が変わります

結核予防法の一部が改正され、平成17年4月1日よりBCG接種の対象年齢が変わります。

- 【改正前】生後3カ月から4歳未満
【改正後】生後直後から生後6カ月に達するまでの期間

※平成17年4月1日以降に生後6カ月を超える場合、BCGは任意接種となり、本人の責任において自費で接種を受けていただくこととなります。

- ◆集団接種のご案内
▷対象者 平成16年3月1日～10月31日生まれの乳児、またはそれ以前に生まれた児のうち、4歳未満の未接種児(対象者には個別に通知しています)
▷実施日時 ツベルクリン反応検査：2月2日(水) 13:15～14:00(受付)
ツ反判定・BCG接種：2月4日(金) 13:15～14:00(受付)
▷場所 南淡福祉保健センター
▷問い合わせ 南淡福祉保健センター ☎50-2122

中山恭子氏による講演会

- ▷講師 元内閣官房参与 中山恭子氏
▷演題 地域の魅力づくりと活性化について 拉致問題にかかわって
▷日時 1月27日(木) 14:00～15:30
▷場所 洲本市市民交流センター(旧勤労センター)(入場料 無料)
▷問い合わせ 南淡町商工会女性部 ☎52-0665

うすしお朝市(毎月第4日曜開催中)

- ▷日時 1月23日 9:00～12:00
▷場所 福良漁業協同組合前
※お買上500円ごとにスピードくじ
▷問い合わせ 福良漁業協同組合 ☎52-0064

『南淡町誌』 記載内容の一部訂正とお詫び

- 南淡町のできごと
・昭和36年(1961)
誤 11月10日…男子団体優勝
正 …男子団体準優勝
・昭和43年(1968)
誤 8月3日…亀淵恭子さん…
正 …亀淵泰子さん…
・昭和50年(1975)
誤 7月13日…(定数20名)
正 …(定数26名)
資料編(6ページ)
・副議長
誤 21代 山口烈雄
正 山口烈男
以上のとおり訂正し、お詫びいたします。

相 談

災害後のこころやからだの相談

災害に巻き込まれると、誰もが不安やショックを感じ、こころやからだに変化が起こってきます。

自分や家族だけで対応できないときは、下記の相談窓口をご利用ください。

- ・三原健康福祉事務所 ☎52-0099
- ・県立精神保健福祉センター ☎078-252-4980
- ・兵庫県こころのケアセンター ☎078-200-3010

リハビリ相談

身体障害児・重度心身障害児者を対象に理学療法士が無料でアドバイスさせていただきます。

- ◆外来リハビリ相談
▷日時 月1回、3ケース 13:30～16:30
▷場所 五色精光園児童寮
◆地域巡回リハビリ相談
▷日時 月1回 10:00～16:00
▷場所 洲本市・津名町・緑町
◆申込み 五色精光園児童寮 ☎0799-35-0326、Fax0799-35-0725

身体障害者移動相談(肢体障害)

医師や理学療法士、身体障害者福祉司など専門の方に、補装具(車イス、義肢、装具等)の交付について、心配事や分からないことなど相談できます。

- ▷日時 1月21日 受付 9:30～12:00
▷場所 津名健康福祉事務所
▷対象者 肢体不自由により、身体障害者手帳の交付を受けているもの

メーション

お問い合わせはお気軽に!!

TEL 52-0426
FAX 52-3680

※1月11日以降は、☎43-5001へお願いします。

▷申込み 南あわじ市健康福祉事務所
福祉課（緑庁舎、☎44-3002）

困った時は、どんなことでも さわやか県民相談室へ

秘密厳守に無料で専門の相談員による
相談を行います。事前予約が必要です。

- 高齢者への年金・保険・法律相談
- ▷年金・保険相談（於、県洲本総合庁舎）
2月18日9:30～16:30
- ▷法律相談（於、県洲本総合庁舎）
1月14日13:00～15:00
1月28日13:00～15:00
- パソコンで対話する法律相談
- ▷日時・場所 1月13、20、27日
13:00～15:00（県洲本総合庁舎）
- 申込み先 さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

交通事故相談

- ▷日時・場所 1月13日10:30～16:00
（津名町役場、☎0799-62-0001）
- 1月20日10:30～16:00（県洲本総合庁舎、☎0120-36-7830）

司法書士会淡路支部の無料相談

- ▷法律・登記相談 1月18日10:00～
12:00（県洲本総合庁舎）※要予約
- 申込み先 ☎0799-62-5829
- ▷多重債務者相談 1月24日10:00～
12:00（県洲本総合庁舎）
- 申込み先 ☎22-9584

募 集

市営住宅入居者募集

- ◆四季の丘台団地（阿万塩屋町853-1）
- ▷募集戸数 2戸 D棟3号・4号
（特定公共賃貸住宅）3DK（メソネットタイプ）
- ▷家賃月額 59,300円～63,000円
- ▷応募資格 政令月収20万以上
- ▷受付期間 1月11日（火）～17日（月）
政令月収の計算式等については、都市計画課住宅係でご確認ください。
- ▷申込み・問い合わせ 南あわじ市役所
都市計画課（西淡庁舎、☎37-3016）

南あわじ市バレーボール フェスティバル参加チーム募集

- ▷日時 2月6日（日）8:30開会式
- ▷場所 三原健康広場体育館ほか

- ▷種目 ソフトバレーボール
- ・ファミリーの部（小学生2名と保護者男女2名）
- ・トリムⅠ部（男性2名、女性2名）
- ・トリムⅡ部（男性2名、女性2名の合計年齢が140歳以上）
- ・レディース部（女性のみ、登録6名）
- ▷参加費 1チーム1,500円
- ▷申込み 大会事務局（松帆小学校内、
宮崎祐三）☎36-2221

南あわじ市神戸寮の入寮者募集

- ▷入寮資格 阪神間に就学・就職する方で、未婚の青年男女または単身赴任者。（入寮期間は2年間）
- ▷所在地 神戸市長田区房王寺町6-2-5
（神戸電鉄『長田駅』下車・徒歩2分）
- ▷募集数 10室（Aタイプ：10室）
※入寮する部屋は先着順
- ▷家賃（月額） 35,000円（別途、共益費：1,000円、敷金：実費の3ヶ月分）
- ▷入寮受付 1月20日から 南あわじ市市民課（三原庁舎、☎43-5023）

自衛官募集「2等陸海空士」

- ▷種目 2等陸海空士
- ▷身分 特別職国家公務員
- ▷応募期間 2月1日まで
- ▷試験日 2月5日（土）
- ▷問い合わせ 自衛隊兵庫地方連絡部淡路広報センター ☎24-2449

県立淡路盲学校（洲本市）の 入学児童・生徒募集

- ▷部・科 ①小学部・中学部 ②高等部
（本科保健医療科、専攻科理療科）
- ▷入学対象 ①両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の方 ②視力以外の視機能障害が高度な方のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な方
- ▷高等部入学者選考 2月22日（火）
- ▷問い合わせ 県立淡路盲学校☎22-1766

訂正とお詫び

広報「なんだん」12月号（第614号）で誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。

14ページの「おくやみ」欄
（誤） （正）
阿部 夫 → 阿部 芳夫
酒部 芳進 → 酒部 進

おめでた

（出生）

氏名	性別	保護者	地区	月	日
村居 虎篤	男	侑	阿万	11.	7
栗林 安奈	女	秀企	賀集	11.	14
森西実怜愛	女	由明	阿万	11.	16
秦 蒼暖	男	賢一	灘	11.	20
南 運菜	女	尚幸	賀集	11.	20
榎本 翔心	男	英樹	阿万	11.	22
岡本 晴希	男	友昭	北阿万	11.	23
増田 裕樹	男	大作	大阪府 箕面市	11.	23
倉本 千颯	女	浩	福良	11.	24
菅井 菜々	女	直人	北阿万	11.	26
藪 兼太郎	男	順太郎	福良	12.	5
長尾 堅太	男	章	福良	12.	6
北本 富香	女	勝信	阿万	12.	8
澤田 拓翔	男	健	福良	12.	9

おくやみ

（死亡）

氏名	年齢	届出人	地区	月	日
阿部 つね	84	とし子	沼島	11.	20
長船永次郎	83	晴雄	福良	11.	20
神木美代子	81	豊	福良	11.	22
坂口 隆雄	75	哲也	賀集	11.	27
末廣 省三	78	光	阿万	11.	27
野口よしゑ	96	敏明	賀集	12.	2
古川中又工	86	凌	賀集	12.	4
久留米ふくゑ	92	光雄	福良	12.	4
木下 量弘	67	智子	北阿万	12.	6
横内 玉子	87	一雄	福良	12.	11
波戸崎佐栄子	81	武人	賀集	12.	14
森 松子	77	壽彦	洲本市	12.	16
安田てるこ	90	吉彦	北阿万	12.	18

11月21日～12月19日受付分（敬称略）
※この欄に載せて欲しくない方は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

12月1日現在

世帯数	6,879世帯
（前月比）	+5世帯
男	9,450人
（前月比）	-8人
女	10,141人
（前月比）	+3人
合計	19,591人
（前月比）	-5人

町の人口・世帯



ありがとう南淡町... そして未来へ、新たな出発



あ・ら・は・ら・カルト

五十年間の広報なんだん担当者が流した、血と汗と涙(大げさ)の染み付いた重みのあるタスキを、昨年四月に受け取り、最終ランナーとなり、本日ゴールテープを切りました。

私が担当したのは、五十年間のたった九月月でしたので、走り終えたという感じはなく、体力は残っており、まだまだ走れる気分です。

一月十一日から走るコースは、南淡町に限らず、三原郡全域(南あわじ市)と広くなります。地名などはつきりと分らない部分もあり、少々不安を感じていますが、沿道の温かいご声援があれば、まあなんとかなるだろうという気分です。

歴代の個性豊かな、よき先輩方から引き継いだ「タスキ」の重みを忘れず、南あわじ市を駆け回りたいと思いますので、ご声援よろしく願います。(川)



▶色んな思い出が染み付いた、タスキ(腕章)ほか

